



● 今月号の元気な話題 ●

農
整

宮城大学による現地講義「災害の科学」が実施されました・・・・・・・・・・ 1
【農業農村整備部】

地
振

仙台うみの杜水族館で観光PRイベントを開催しました・・・・・・・・・・ 2
【地方振興部】

農
振

水稻直播(すいとちよくは)栽培が拡大しています・・・・・・・・・・ 2
【農業振興部】

林
振

森の恵みでつながるNPO法人SCRの活動について
～「木育(もくいく)活動」と「とみやはちみつプロジェクト」～・・・・・・・・ 3
【林業振興部】

宮城大学による現地講義「災害の科学」が実施されました 【農業農村整備部】

6月14日（金）に宮城大学事業構想学群の現地講義「災害の科学」が3年生（25名）を対象に実施され、仙台管内の震災からの復旧復興状況や被災した大規模農業法人の営農の復興状況について、当所農業農村整備部のほか、地域の農業法人、土地改良区が現地で講義を行いました。

当日は、仙台東土地改良区が管理する大堀排水機場や水管理システムを見学し、復興の状況や課題について学んでいただきました。また、農事組合法人仙台イーストカンントリーでは、佐々木代表から復興の状況や将来計画、現在の課題等についてお話がありました。

今回の現地講義は、学生達にとって復興の状況や現在の課題等を自らの目で視察することで、普段意識することの無い、本県農業農村の重要な役割を知るとともに、これから進路を検討する上で考えを深める良い機会になったと思います。



▲ 仙台東土地改良区水管理システムの説明



▲ 大堀排水機場での説明



▲ 仙台イーストカンントリー佐々木代表の講演

仙台うみの杜水族館で観光PRイベントを開催しました

【地方振興部】

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会仙台地域部会では、街・海・山をまるごと満喫して楽しめる仙台・松島エリアの夏のお勧め観光情報を発信するイベントを、仙台うみの杜水族館で開催しました。

当日はむすび丸や市町村キャラクターも参加した観光PRや、参加団体のこれからの時期のお出かけ情報紹介などを行いました。また、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）宮城支部による子ども安全免許証づくりや、宮城県全国豊かな海づくり大会推進室による缶バッジ・おさかな折り紙づくりなど、来場者の皆様楽しんでいただける企画を用意し、おもてなしました。

各企画とも多くの来場者の皆様にご参加いただき、観光パンフレット等をお持ち帰りいただいたことで、当エリアの魅力を存分に紹介することができました。



▲ キャラクターの集合写真



▲ 子ども安全免許証づくり、缶バッジ・おさかな折り紙づくりの様子



▲ 観光PRの様子

水稲直播(すいとうちょくは)栽培が拡大しています

【農業振興部】

水稲直播栽培とは、水田に直接種籾(たねもみ)を播種(はしゅ)する栽培方法です。春作業では稲の育苗作業や苗運搬が不要になることから省力化が図られます。また、収穫時期がずれることを生かして収穫時期を分散し、繁忙期の労力を平準化するなどのメリットがあることから、規模拡大を目指す水稲生産者や、労働力を複合部門に振り分けたい生産者での導入が進んでいます。仙台農業改良普及センター管内においても、取組面積は平成20年が19ha、平成25年が240ha、平成30年が391haと年々増加しています。



▲ 播種の状況を確認するみどりあーと山崎(株)と関係者

一方、苗立率(なえたちりつ)(※)の安定化や雑草防除などの課題もあり、技術の習得に向けて生産者が日々努力を重ねています。昨年から直播栽培を始めた大郷町のみどりあーと山崎株式会社では、若手2人が直播栽培部門の担当を任されており、気を使う播種作業では、真剣な表情で機械の操作を確認していました。

最近では、直播栽培の方法が多様化していることから、管内でも生産者が取り組みやすい方法を選択して実践しており、一層の普及拡大が期待されます。

※ 苗立率：播種したうちの、発芽した割合

森の恵みでつながるNPO法人SCRの活動について ～「木育(もくいく)活動」と「とみやはちみつプロジェクト」～ 【林業振興部】

みなさんは「木育」という活動をご存じですか。「木育」は「子どもをはじめとするすべての人々が、木とふれあい、木に学び、木と生きる」取組です。木を身近に使うことで人と森との関わりを考える豊かな心を育む活動です。今回は、「自然再生活動」を通して、人・社会が自然と調和しながら心身ともに健全に過ごせることを目的に木育活動等に取り組む女性林業研究グループをご紹介します。

NPO法人SCRは間伐材の積み木を使い、子供たちの想像力を育む木育に取り組む木工女子として活動しています。また、ある時はチェーンソーや刈払機(かりはらいき)を担ぎ、山を守る林業女子として、近年では富谷市の豊かな里山をフィールドに市民とともに「とみやはちみつプロジェクト」の養蜂女子として様々な活動にチャレンジしています。

こうした森の恵みでつながる活動は、豊かな自然と住みよい環境を守る子供たちの心を育てています。また、地域の人たちと収穫した蜂蜜は地元のお菓子屋さんでスイーツに加工され販売されるほか、ふるさと納税返礼品に使われるなど、富谷市の新たな特産品として地域産業の活性化にも貢献しています。

今後も林業振興部では、木育活動や林業体験などに取り組む林業研究グループを支援するとともに地域産業を盛り上げていきます。



▲ 6次産業化ではちみつスイーツ誕生 (宮城はちみつシリーズ4種)



▲ 間伐材の積み木コーナーの様子



▲ ミツバチの巣箱の中を確認するメンバー



▲ 森林体験活動の様子

【みやぎ水産の日】6月のおすすめは「ホヤ」

毎月第3水曜日は「みやぎ水産の日」です。「みやぎ水産の日」について詳しくは、県水産産業振興課の[ホームページ](#)をご覧ください。
6月のおすすめは「ホヤ」!



街・海・山まるごと満喫! スタンプラリー2019開催中

仙台・松島エリアを巡り、スタンプを3個集めるごとにプレゼント(以下の2点)の抽選に応募できます。

- ・塩釜水産物仲卸市場3,000円商品券
- ・いちご屋燦燦園(山元町)いちご狩りペアチケット

詳しくは[参加登録ページ](#)(スマートフォン専用)をご覧ください。

(右端のQRコードからもアクセスできます)



問合せ先: 宮城県仙台地方振興事務所地方振興部 (担当: 首藤)

TEL: 022-275-9140 FAX: 022-275-0296 E-Mail: sdsinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdsgsin-e/> ※次号は令和元年8月下旬発行予定です。